

No.52 日立成拳会

会の歴史は、戸倉和子先生による日立市の久慈公民館(現南部支所、1991年)と成沢公民館(現交流センター1994年)での講習会に遡ります。受講者の強い要望で、久慈太極拳同好会と成拳会が、いずれも鈴木美代子先生を講師にお迎えして講習会直後に発足しました。1998年に両教室が合同で日立成拳会として県支部に登録され、当会が誕生しました。

現在両教室の傘下には市内に三ヶ所のミニ教室が出来、17名の県支部会員を含め全会員数は五教室49名で、二ヶ所以上の教室に所属して週一回以上勉強している熱心な会員が沢山います。

最長老はとても元気な成拳会の黒澤光明さん92歳で、皆の目標です。会員には多彩な趣味の持ち主が多く、今回は俳句と川柳(写真)を紹介いたしました。

地域活動としては、交流センター秋の文化祭へ参加、ゴルフ場の芝生の上で青空太極拳(写真)、近郊の体育施設で合同練習会、などを五教室合流で実施して、懇親を深めつつ太極拳を楽しんでいます。

